

申立書

令和 年 月 日

(あて先) 川辺町長

所有者 住所

氏名

電話

このたび、私が建築し、又は取得しました下記の家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1 家屋（建物）の表示

所在地 _____

家屋番号 _____

2 家屋の住居表示

3 入居予定年月日 令和 年 月 日

4 現在の家屋の処分方法

ア 売却する

イ 賃貸する

ウ 借家等の契約を解約する

エ 親族等が住む

オ その他 ()

5 入居が登記の後になる理由

ア 抵当権設定を急ぐため

イ 病気等のため

ウ その他 ()

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明書が登録免許税の軽減に該当しない物件について発行したものである旨を登記所に通知されても異議ありません。